

6月22日スケジュール

8:45 開場
9:30-12:30 研究発表会

教室 1			教室 2			教室 3			教室 4		
司会 石川			野村			祐成			三好		
9:30~9:50	阿部健一（uni）	記憶の中の景色を分かち合う方法に関する研究 ー住宅に転用された世田谷区内旧軍用地の記憶をめぐる実践を事例にー	穴戸佳織（東京女子医科大学）	大阪市西成区におけるこどもと食をめぐる問題について		井口 力哉（神奈川大学）他	ハル・ハウスにおける共同キッチン開設の経緯について ーランフォード・キッチンとの関係に着目して		黒崎龍悟（高崎経済大学）	日本の在来水車の利用形態に関する一試論	
9:50~10:10	正林泰誠（東京大学）	路地にある外流しから捉える漁村集落ー三重県鳥羽市苔志島和具集落を対象としてー	中村弘行（真鶴町）	幻のリサイクル寒天「三島海苔」		王曉音（立教大学）	福島に移住した中国人高学歴者の生活実践		増藤雄大（東北学院大学）	郷土玩具製作の道具にみる職人の製作史	
10:10~10:30	八木つきの（神奈川大学）	ヤミ市と共に生きた人々の生活	田中和幸（近畿大学高専）	三重県名張市の旧市街地における戦前の旅館料理店と貸座敷について		樫田美雄（摂南大学）	社会福祉と生活、あるいは、ユーザー／ベーション的療養生活の発見		余語琢磨（早稲田大学）	都市工芸・京焼における近代の陶工たち ー石田製陶所資料からたまた「職人」と労働運動ー	
10:30~10:50	黒石いずみ（福島学院大学）	京都五条坂の歴史的都市構造と京焼産業の職住近接生活空間の近代化	壽崎かすみ（龍谷大学）	女性のひとり時間と都市 ー 飲食店の利用しやすさを女性の視点でみなおす ー		西脇啓太（環太平洋大学）	「精神薄弱者」とされた生徒による職業現場実習生活の歴史				

休憩・ポスター	関口晋也（慶應義塾大学）	「コンヴェンション：慣行」における銭湯	戸田大喜（東京大学）	平成年間における雇用と住まいの連関 ー企業の住宅福利の変化とその影響範囲ー		江口亜維子（千葉大学）	歩道空間におけるエディブル・ランドスケープの実践が地域のウェルビーイングに与える影響		山本麻子（大阪工業大学）	住み方を第三者に伝えるための展示手法の試み	志田夏美（京都大学）
	周昆璋（東京経済大学）]	移動する台湾人のエスノグラフィー研究	上田悠介（慶應義塾大学）	都市を「裏側」から見る手法の提案		水島あかね（大阪工業大学）	高専生による「住経験インタビュー」実践の教育的意義		太田裕通（武蔵野大学）	路地・軒先の公・私・共空間における生活実践に関する研究ー千葉県鴨川市太海浜集落を対象としてー	ウズベキスタン山地民の住居形態にみる文化の可塑性

教室 1			教室 2			教室 3		
司会 阿南			加藤			柳沢		
11:30~11:50	篠山浩文（明星大学）	公民館を基軸とした地域文化遺産継承への可能性	山本竜也（島根県立津和野高等学校	「地域みらい留学」を経た大学生・社会人のライフヒストリーーコロナ禍前後の変化を中心にー		間宮望恵（北海道大学）	非日常から日常へ、デニス・パunksに学ぶ精神性とは何か	
	大和田宗津（千葉大学）	子どもへの祭礼の継承活動は祭礼に何をもたらしたのかー茨城県那珂市菅谷地区の大助祭の継承活動を事例にー	沼田真一（東京造形大学）	Spotifyのプレイリスト協働作成による選曲傾向に関する一考察		佐藤裕亮（立教大学）	池袋西口公園の再整備と「ダークなイメージ」に関する検討	
12:10~12:30	範麗娟（関西学院大学）	文化の資源化と地域生活の相互作用	南摩周（任意団体 yorlai.）	ゆるやかなコミュニティミュージックの場における「在る」と「やってみる」：「みんなとつむぐ音楽会」の実践を通して		冷 昕媛（大阪大学）	中国社会転換期における環境NGOの変遷ー世代間で受け継がれていく実践とその展開ー	